

2024年4月15日

鹿児島大学病院心臓血管内科で
肺高血圧疑いにて心臓超音波検査を受けた患者さんへ
(生命科学・医学系研究に関する情報)

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

右室流出路波形を用いた肺高血圧評価における描出断面による影響に関する観察研究

【研究の目的】

肺高血圧症は、心臓から肺に血液を送る血管（肺動脈）の末梢の小動脈の内腔が狭くなって血液が通りにくくなり、肺の血管抵抗が上昇して肺動脈の血圧（肺動脈圧）が高くなる病気です。

近年、肺高血圧症の評価において経胸壁心エコー検査の有用性が示されています。欧米で行われた研究では、肺の血管抵抗を推定する種々の指標が報告されています。しかしながら、特に重症例では精度に問題があるなど、十分な検討がされていません。

この研究の目的は、肺高血圧症の患者さんを対象に、経胸壁心エコーにより肺

血管抵抗上昇の程度を推定することです。この研究を行うことにより、肺高血圧の重症度評価を詳しく評価できることが期待できます。

【研究の方法】

鹿児島大学病院心臓血管内科で、肺高血圧症疑いにて心臓超音波検査を受けた方の経胸壁心エコーおよび心臓カテーテル検査の結果を収集し、統計的に解析して研究を行います。

【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2030年3月31日

【対象となる患者さん】

2016年6月7日から2029年12月31日までに、鹿児島大学病院心臓血管内科で肺高血圧症疑いにて、心臓超音波検査を受けた方を対象としています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

診療録から以下の情報を利用します。

年齢・性別・診断名

経胸壁心エコー結果

右心カテーテル検査結果（心内圧データ）

【試料・情報の管理責任者】

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科長 橋口 照人

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日など、患者さんを直接特定できる個人情報を特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、使途特定寄付金で研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 臨床技術部検査部門

小林 沙織

電話 099-275-5581 FAX 099-275-5586